



二〇二〇年に向けて

新潟市 観光・国際交流部  
観光政策課長



関川 丈彦 様

みなさまこんにちは。  
本年四月より観光政策課長を仰せつかりました関川と申します。早いもので観光行政に携わり早、六年が経過いたしました。この間、観光を取り巻く状況や、観光客が求めるニーズも変化、多様化してきており、近年では、訪れた地域を楽しむ着地型観光の需要が高まってきています。  
日本各地では着地型観光のプログラムの企画や充実が図られており、今年で八年目を迎えられた新潟シティガイドの皆さまによるまち歩きは、まさにこの着地型観光の需要に合致した取り組みであると考えています。

本市を訪れる観光客の方  
に本市の魅力はもろろんのこと、みなとまち新潟の文化や歴史をわかりやすくご紹介いただいているとともに、温かくおもてなしをいただいていることに、誌面をお借りし改めて感謝を申し上げます。  
本市は今年、三回目となる「水と土の芸術祭 二〇一五」が旧二葉中学校をベースキャンパスとし、市内にある四つの潟をメインフィールドに開催しております。  
また、日本・中国・韓国の都市が文化の発信や交流を行う「東アジア文化都市」に今年も新潟市が選定されたこともあり、国内外から訪れる多くの方々から本市の魅力を伝える絶好の機会であると考えています。  
昨今の新聞等報道のとおり、訪日外国人観光客数が毎月のように更新されています。今後も旅行者数は増加するものと見込まれており、二〇二〇年に国が目標

NO. 23号  
《編集発行》  
新潟シティガイド  
《発行人》  
関 克人

- ・聞いたことは忘れる
- ・見たことは思い出す
- ・体験したことは理解する
- ・発見したことは身につく



外国人観光客のお迎え(新潟空港)

としていた年間二、〇〇〇万人も前倒しで達成する勢いとなっています。  
本市におきましても、外国人観光客延べ宿泊数は順調に伸びてきておりますが、多くは東京や京都、大阪などのゴールデンルートと呼ばれるエリアに集中しているほか、北海道、沖縄、九州などに人気が集まっております。首都圏や関西圏では、宿泊施設の不足、宿泊代の高騰、バスなどの不足などの問題も出てきています。

このような状況において地方である本市にとつてもチャンスであると考えており、特に二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、新幹線、空港、高速道路といったアクセスの良さを活かした観光客の受け入れ態勢の充実や、本市の魅力の国内外への発信を強化するなど、更なる交流人口の拡大に向けた取り組みを推進して行きたいと考えています。  
シティガイドのみなさまにおかれましても、本市へ一人でも多くの観光客が訪れていただけるよう、ご支援、ご協力を賜りますとともに、本市の他の観光ボランティアガイド団体の先導役として益々ご発展されますことをご祈念いたします。

ガイド日誌

「えんでこ」でガイド



本田 富義

えんでこで萬代橋と古町花街浪漫を担当しました。萬代橋は私が新潟のまちに興味を持つきっかけになった場所でもあり大好きな場所です。私のガイドは橋の謎解きから始まります。  
萬代橋の橋名板は朝ドラ「花子とアン」に登場する柳原華子の父柳原前光伯爵によるもので八木朋直の依頼で揮毫されたものです。クロッシングに展示されている橋名板からは何故か申請者内山信太郎の名前が消えています。  
柳原前光と八木朋直の間を芸妓「庄内屋しん」が取り持ったとする話は本当だろうか。



初代 萬代橋

初代萬代橋の痕跡から激動の時代を生きた男たちや芸妓の話をします。

短時間ですが実在の人物と芸妓の話に興味を持つ人は多く案内のポイントになっています。

謎解きをしながら明治の一端が想像できたらと思います。ながら話をしています。お客様により興味の対象や深さが違うので様子をみながら案内をして関心を示さない時には早めに次へ移動するようにしています。

橋を歩きながら照明柱が戦後の木柱から白根出身の聚楽食堂社長加藤清二郎氏によって新しい照明柱に建て替えられた話をする、お客様が「自分は聚楽で仕事をしていた」と言われました。皆さんが同世代なので上野の聚楽食堂や列車食堂に話題が移りマリリンモンロー風の女性が「じゅらくよー」というホテル聚楽のTVCMでは話が盛り上がっていました。古町では「ライフや寿苑がデートスポットだった」という女性の話に皆さんが共感し青春時代を重ね合わせながらのまち歩きでした。案内をするだけではなく思いついた話を聞くだけで楽しさを引き出すことが出来たようでした。終了後「いつもと違うまち歩きで楽しかった」と喜んでいただけました。

話すことと聞くことの間合いを見つければ共感できるものを見つければ共感できるものと思います。ガイド終了したときお互いに心からありがとう、ありがとうございます。目指したいと思いました。

「えんでこ」を担当して



八木 洋

六月下旬、下町エリアチーフの渡辺さんから、七月四日「えんでこ」で、下町お店巡り「うんめえもんコース」の正式なガイド依頼がメールで届きました。この「うんめえもん」はかつて「えんでこ」で一番の人気コースでしたが、最終的に今回の参加者は二十人、ガイドは四人でした。担当ガイド間の連携が必要と考え、中央区地域課にも確認の上、ガイド要領を作成してメールとFAXで連絡させてもらいました。ガイド当日は九時十五分分に集合して、順路や立ち

寄り場所、休憩などを確かめました。また、このコースの参加者は女性が多く、歴史などには余り興味を示されない傾向にあるので、細かい解説より買物をするように心掛けることを確認しました。中央区の係の人と一緒に手分けして受付での資料配布・参加費の受納にあたり、簡単な挨拶とガイドの紹介の後、予定どおり十時に班毎に出発しました。みなとびあ発着の周回コースなので二班ずつ順回り、逆回りとして、立ち寄り場所ので混雑しないよう図りました。いくつかのお店を訪ねる中で、だんごの「さわ山」では他のお客様も多く、買物に若干時間がかかりましたが喜んで頂けましたし、「日和山五合目」ではトイレ休憩をさせてもらい、屋上で車座になって野内さんのお話を聞くことができました。「和田八百屋」で「ところてん」をお土産に頂き、「小森豆腐店」では人気の豆乳ソフトを試食させてもらいました。昔ながらのお菓子のお店「佐藤菓子店」や「明治屋ゆかり店」ではお客様同士で話しが弾んでいました。やはりこのコースの楽し



日和山五合目

さは格別です。お客様が協力的だったのと中央区の手配が適切だったこと、ガイドが優秀だったこと、で時間調整が難しい「うんめえもんコース」としては珍しく全ての班が予定の十二時三十分前後にはみなとびあに帰着しました。ガイド四人で「反省会」の後、帰宅しました。須田秀夫さん、飯島イツさん、伊藤頼子さんお疲れさまでした。

いきなり団子の話も出て



入山 紀子

六月四日(木)八時四十五分

に、新潟駅万代口で、北九州市小倉から出張で来られた、女性のお客様、A様とお会いしました。十三時からの会議に出るので、それまでの間のまち歩き「豪商の館と古町花街巡りコース」を申し込んでおられました。旧小澤家住宅があいにく燻蒸で入れないため、了解を得て変形コースにさせていただきました。駅前九時発の朱鷺メッセ先回りの循環バスに乗り、出発しました。車内は二人だけで気兼ねもなく、そして、メディアシップ、柳都大橋、みなとびあ、下町くねくね道、旧小澤家住宅と心地よくバスに揺られて行きました。行形亭のところで屋号の話をしましたら、「私、いきなり団子とどう結びつくのか、ずっと考えていました、納得です。」「え！いきなり団子ってどんな？」「熊本名物で、昔何もない時、急なお客さまに、身近にあったさつまいもを団子にして、たれをかけて出したのが始まりなんですよ。」私も納得で、「いきなり」の話で大盛り上がりでした。





行形亭



いきなり団子

コースの中では旧斎藤家別邸をメインに、ゆつくりしていたらこうと考えていました。到着したらここでも入館者二人で、雨上がりも美しい庭も邸内も私たちがだけでたつぷり堪能することができました。

喜十郎氏のおもてなしの心、庭屋一如、ビューポイントなどをお話しさせてもらいましたら、「素晴らしくてなんだか万葉集の歌の中にいるようです。福岡の伊藤伝衛門邸にも似ているようですと感激されています。

イタリア軒では、会議のあとこちらで交換会があるとのこと。芸妓の舞も見ましたと、後日メールをくださいました。

三業会館、花街めぐり、古町、名物笹団子の味見を笹川餅屋でと、話しをしながら歩きました。ご希望でランチも一緒に。

白山空中庭園を通り会議場の県民会館へ十二時三十分に着。 「行ってらっしゃい。」 「行ってきます。」 A様の益々のご活躍を。

おすすめスポット

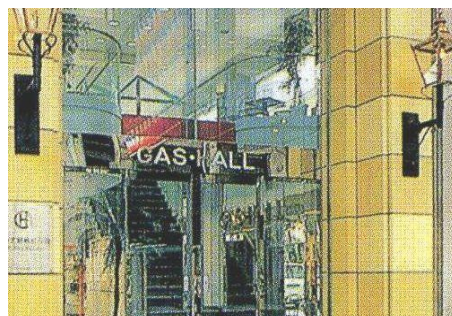
ガスホールギャラリー



九里 浩之

古町通七番町の、ちょうど真ん中あたり、千歳小路の一角に北陸ガスホールのビルがあり、その三階がギャラリーになっている。

ここは市民の皆様方がそれぞれサークル活動の発表の場として絵画や写真・書などを展示するスペースとして毎週入れ替わりで多くの方々に利用されている。(水曜定休日) 約六十二㎡ほどのスペースで、ごんまりとしたギャラリーだが、広すぎず、狭すぎず、ここらあたりがちょうど良い広さだと感じる。ここを訪れるお客様は、買い物ついで少しの休憩時間に、また



ガスホールギャラリー

散歩がてらの楽しみとして訪れるなど目的はさまざまだ。

私も休日や夕方などにこのギャラリーを訪れ、芸術愛好家の方々の作品をちょくちょく拝見している。

さまざまな市民の生活模様やいろいろな人生を作品から感じ取ることが出来、とても面白い。文字通り街中のオアシスだ。

水島稲荷神社



浅野 和雄

流作場には社寺が五つあ

る。基本コースの「新潟日報メディアアシップと萬代橋・流作場界隈コース」ではそのうち四つは通るが、水島稲荷神社には行くことはない。その理由は、この神社は水島町にあり、流作場の西側で他の見るべき施設等が少ないからだと思う。

しかしこの神社の創立は結構古く、流作場開拓が始まった六十〜七十年後の文化九年(一八一二)八月。農民六人が連年の作流れに對処し、稲荷神社のご神体を受けて石宮を建てたのが始めだそうである。

その後明治二十六年に再建、さらに昭和三十年に拝殿を新築。以前には水島町は今より広がったよう、神社の敷地が上越新幹線用地となり、昭和五十三年に現在地に新築移転した。

昔、信濃川の土手道である新潟小須戸三条線から、古信濃川に沿ってJR越後線方向へ百メートルほど歩き、道路が右にカーブし踏切に入る手前を左に曲がるにつく。鳥居は二年前に建てられた。一度はご覧になるのもよいかと思う。今は氏子が高齢化して、清掃活動その他がだんだん大変に



水島稲荷神社

なってきたりすること。なおこの付近の古信濃川跡から出来島方面へ向かう旧鳥屋野村の村道がある。古地図と照らし合わせ歩いてみた。途中諏訪神社のところを通り、上所三ぐらいまでは進んでいくことはできるが、出来島までの正確な村道は現在のところわからない。おわかりの方は教えてほしいものである。

立ち寄り

西堀ローサ

静なる 足音響く 夏休み



古川 修一

新潟地下街西堀ローサ、



まちなかサテライト

オープン当時今がこのよう  
な静かな街中になろうとは  
想像出来なかった。  
昭和五十一年新潟市の中  
心であるこの地に待望の地  
下商店街が華々しく誕生し  
た。冬は暖かく、夏は涼し  
く、楽しくショッピングが  
出来る街として。  
オープン時は入場制限も  
行われる程、押すな押すな  
の大賑わいの街が出来た。  
東京から出店した店が多  
く、ここが新潟のファッシ  
ョン文化の発信地となり、  
新潟市民の憧れの地となり  
ました。



佐渡汽船 出港「みなとびあ」前

いつも朱鷺メッセ側から  
歴史博物館の素敵な外観を



飯島 イツ

みなとびあ

歩きーガイドの準備と反省  
(休憩)が出来る場として  
又、生きていくためのアド  
バイスを頂く某紙「人生案  
内」がゆつくり読めるなど  
とても気軽に落ち着け、や  
さしく小さい時を楽しめ、  
いっぶく出来る立ち寄りど  
ころです。  
皆さんも少々の時をお使  
いになりたい際、お立ち寄  
りになってみてはいかがで  
しょうか？この中で過ごす  
いい時は、けっこうお宝の  
良い時になると思いますよ。

-- 会員紹介 --

会員名	写真	住所	趣味	関心ある事	抱負
小濱 恵子 (下町G)		中央区	・日本画を描く ・古布の小物 作り	・昔の伝説 ・民話の語り	下町に「ここでしかないもの」 をへっぴり腰でストライクに立っ ています。
柴野 雅子 (白山G)		中央区	・読書 ・おいしい お酒と料理	・新潟の歴史と 料理 ・北前船寄港地	みなとまち新潟の記憶と記録を 子ども達に伝えて行きたいと 思っています。
高崎 寛 (西大畑G)		東 区	・ウォー キング	・新潟市の失わ れた近代 建築 物	自分自身ももつともつと新潟を 知り、感動する。それをわかり やすくお客様へ。独善的でなく。
高橋 愛子 (白山G)		中央区	・山歩き ・旅行 ・食べ歩き	・司馬遼太郎の 歴史観 ・源氏物語	2時間という持ち時間の中で、お 客様と共有できる時間を1つでも 持てれば良いと思っています。

眺めていた私ですが、「みな  
とびあ」を初めて訪れたのは  
シティガイドの研修の時であ  
り、下町コースの出発点であ  
り、必ず立ち寄る場所です。  
歴史を感じさせながらもモダ  
ンな建物は、周囲の風景に溶  
け込んで訪れる人を魅了しま  
す。

満開の桜の下でお弁当を広  
げてお遊戯している園児、涼し  
げに揺れる柳の下で本を読  
む人など多くの人に親しま  
れています。  
また、「みな  
とびあ」と一  
体化する信濃  
川べりの光景  
も「水の都新  
潟」を象徴し  
ています。

特に佐渡汽船  
が出港する時  
に旋回しながら  
「みなとびあ」  
に向かっ  
てくる姿は、  
とても迫力が  
あり見る者を  
圧倒します。  
四季折々、  
様々な顔で出  
迎えてくれる  
「みなとびあ」  
に今日もまた足  
を運びます。

● 着地型観光の充実に向けて!!  
● ブログに投稿しよう!!  
● 当会HPを全国に発信しよう!!

観光政策課 関川課長様か  
らは、大変ご多忙の中、我々  
新潟シティガイドの今後の活動  
に関わる指針について、ご示  
唆に富んだご提言を頂きまし  
た。当会は微力ではありますが  
が、全員心を一つにし「着地  
型観光」の充実に向け最善の  
効果を発揮するためベストを  
尽くして行かなければと改め  
て心を新たにす思いです。  
ありがとうございます。  
当会最大の課題は自ら受注  
する基本コースが通常ガイド  
の約二割に止まっている事  
です。ホームページ(HP)の  
構築、チラシ広告の効果を配  
布等々、当会の活動内容を発  
信すべく取り組んで参りまし  
たが、今年度新たに発信機能  
強化策として設備投資を行  
いスマートフォン対応のHPを七  
月より開始致しました。  
会員の皆様には、この様な  
事情を考慮し、ブログ、スタ  
ッフ紹介等、HPの積極的利  
用促進にご協力下さい。  
勝見 進

編集後記